

授業科目名	情報処理 A			授業形態	演習	授業科目区分	一般科目 (総合科目)		
担当教員名	和田 智仁					補助担当者名	石田 元気		
単位数	2 単位			履修年次	1年次	受け入れ人数	1 クラス60名以内		
授業の概要	コンピュータとネットワークは現代社会に広く浸透している．学生生活においても情報の収集やレポート作成，各種の手続きなどコンピュータとネットワークの利用は欠かせない．また，鹿屋体育大学ではタブレットコンピュータの必携化が実施されており，このタブレットを有効に活用することで大学における学修や競技活動などを一層充実することができると考えられる． 本授業では，情報処理演習室のパソコンおよび個人のタブレットを使用した演習を通じ，コンピュータとネットワークに関する基本的な知識と利用方法，さらに情報活用能力といった情報リテラシーを習得することを目的とする．また，情報倫理や大学の情報セキュリティポリシーについても理解し，それらに沿って行動できるようになることを目標とする． 本授業により，新入生が大学生活を送るうえで身につけておきたい情報技術と，それに関連する知識を習得できる．								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法					
	D Pで 目指す 資質・ 能力	一般教養・倫理	授業期間				定期 試験	割合 %	
		(一般教養・倫理，科学的表現力，専門的な知識・教養)	授業	テスト	レポート	発表			
		■認知的領域	コンピュータとネットワークの基本的な仕組みと特性について理解する． オフィスソフトウェアの機能を理解し，目的に応じて使い分けができる． タブレットコンピュータの特性について理解する．	○	○	○		○	40
		■情意的領域	情報通信技術の活用に関心を持ち，主体的に情報を収集し，利用できる． 情報セキュリティ保全に関して積極的に参加できる．	○		○			15
■技能的領域	PC,タブレット上のオフィスソフトウェアの利用ができる． 電子メールを適切に利用できる． WWWを使った情報収集を行うことができる．	○	○	○		○	45		
成績評価の基準	WebClassを通じて実施する小テスト，授業の際に提示される課題の実施状況，期末試験によって評価を行う． 授業を1/3以上欠席した場合には単位は認定されない． また，本授業では10 分間で日本語の文章300 文字以上を入力できるタイプ能力の習得を必須とする．								
テキスト、教材 参 考 書	学生のためのアカデミック情報リテラシー Office 2016対応，noa出版 1,334円＋税． 情報倫理ハンドブック 2019年度版（授業の際に配布します）								
履修条件・ 関連科目	大学が指定するタブレットを持参すること．			備考(教員メッセージ含む)		演習室の定員の都合上，同内容の評価を行う授業を4クラス開講します．受講可能なクラスは授業開始前に掲示されます．			
オフィス・アワー	月曜日8時30分から10時 研究棟4階401（スポーツ情報センター）								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	和田 智仁	授業ガイダンス，情報処理演習室の利用方法，タブレット設定，WebClassの設定				[授業前]タブレットの初期セットアップ（1時間） [授業後]情報処理演習室，タブレット，WebClassの利用方法の復習（1時間）			
2	〃	コンピュータ基礎，タイピング				[授業前]教科書第1章の確認（1時間） [授業後]タイピング練習（2.5時間）			
3	〃	インターネットとメール				[授業前]教科書第2章(Lesson1-3)の確認（1時間） [授業後]復習，メールの作法確認（1時間）			
4	〃	情報セキュリティ・鹿屋体育大学情報セキュリティポリシー				[授業前]教科書第2章(Lesson4)の確認，鹿屋体育大学情報セキュリティポリシーの確認（1時間） [授業後]WebClassの情報セキュリティ小テストに回答する，情報セキュリティの脅威について調べる（1時間）			
5	〃	ワードプロセッサの基礎I ～レポートをまとめる～				[授業前]教科書第3章の確認（1時間） [授業後]授業内容の復習（1時間）			
6	〃	ワードプロセッサの基礎II ～タブレットでの操作～				[授業前]タブレットに指定されたアプリを準備し，操作について確認する（1時間） [授業後]提示された課題に取り組む（1時間）			
7	〃	ワードプロセッサの基礎III ～クラウドサービスとの連携～				[授業前]Office365のサービス内容について調査する（1時間） [授業後]スマートフォンを含め，所有する機器におけるクラウドサービスの利用方法について確認する（1時間）			
8	〃	タブレットの活用				[授業前]スポーツ分野におけるタブレット用アプリの調査を行う（1時間） [授業後]タブレット用アプリを自身の競技活動に活用する方法を検討する（1時間）			
9	〃	表計算の基礎I ～データの整理～				[授業前]教科書第4章(Lesson1-2)の確認（1時間） [授業後]授業内容の復習，タブレットでの動作確認（1時間）			
10	〃	表計算の基礎II ～グラフ作成～				[授業前]教科書第4章(Lesson3)確認（1時間） [授業後]課題作成・提出（1時間）			

11	"	表計算の基礎III ～関数・絶対参照～	[授業前]提示された資料を確認する（1時間） [授業後]課題に取り組む（1時間）
12	"	プレゼンテーションソフトの基礎 ～スライド資料を作る～	[授業前]教科書第5章を確認する（1時間） [授業後]課題に取り組む（1時間）
13	"	コンディション記録・タブレットの活用II	[授業前]コンディション記録に関する情報を収集する（1時間） [授業後]提示された資料等にもとづき復習する（1時間）
14	"	情報の検索と資料収集，整理	[授業前]教科書第6章を確認する（1時間） [授業後]図書館を訪ねる（0.5時間）文献検索を行う（0.5時間）
15	"	総合演習（ワープロ・表計算連携，クラウド活用）	[授業前]これまでの学修内容を全体的に復習する（1時間） [授業後]課題に取り組む（1時間）
16	"	学期末試験	